



大会プログラム



大会当日に Zoom による Live 配信を行います。

2023年12月5日(火)

～2024年1月10日(水) にオンデマンド配信を行います。

※ポスターは会場での掲示となります。

11月25日(土)

B 会場

16:00～17:20

第13回 教育講演会

座長：島田幸恵（昭和大学歯学部小児成育歯科学講座 客員教授）

蒞生田整治（慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室 専任講師）

「口腔機能の育成—子どもを取り巻く社会の視点から—」

千葉歯科医院 院長 浜野美幸

「小児患者に必要な小手術—特に埋伏歯抜歯や小帯手術などのコツや勘所—」

沖縄県立中部病院歯科口腔外科 部長 新垣敬一

17:30～18:00

日本歯科医学会会長講演

座長：金子忠良（一般社団法人日本小児口腔外科学会 理事長）

「6期目の決心」

日本歯科医学会会長 住友雅人

※日本歯科医学会会長講演につきましては「会場」または「Live 配信」のみとなります。

「オンデマンド配信」はございません。

A 会場

8:50～

開会式

9:00～10:00

特別講演

座長：新谷誠康（東京歯科大学小児歯科学講座 主任教授）

「口腔外科における医療 DX の推進 — CAD/CAM, Extended Reality, メタバース医療 —」

東京歯科大学口腔病態外科学講座 主任教授 片倉 朗

10:10～11:10

教育講演 1

座長：星野倫範（明海大学歯学部形態機能成育学講座口腔小児科学分野 教授）

「埋伏歯のタイプと治療戦略」

東京歯科大学歯科矯正学講座 主任教授 西井 康

特別企画「子ども虐待の現場から」

13:20～14:20

教育講演 2

座長：辻野 啓一郎（東京歯科大学小児歯科学講座 講師）

「『これって虐待？』って思ったら。」

ジャパングリーンクリニック 小児科医師 内山 健太郎

14:20～15:30

シンポジウム

座長：辻野 啓一郎（東京歯科大学小児歯科学講座 講師）

コメンテーター：内山健太郎（ジャパングリーンクリニック 小児科医師）

「子ども虐待について」

1. 専門職が地域で子どもを守るためにできること — 市民協働 虐待予防研修プログラムの実際 —
～目指すのはあたたかな町の目利き～

一般社団法人ママリングス 代表理事 落合 香代子

2. 児童相談所からの報告 ～虐待防止に向けた歯科との連携～

東京都福祉局江東児童相談所 統括課長代理 児童福祉司 久保 隆

B 会場

11:20~12:00

一般口演 1

座長：矢郷 香
(国際医療福祉大学三田病院歯科口腔外科 教授)

- B-1-1 9歳児に発生したエナメル上皮線維腫の1例
中島信太郎 (東京歯科大学口腔病態外科学講座)
- B-1-2 小児の上顎前歯部に生じた膿原性肉芽腫の1例
古屋光基 (慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室)
- B-1-3 小児の下顎歯肉に生じた周辺性歯原性粘液腫の1例
牧 諒 (沖縄県立北部病院歯科口腔外科)
- B-1-4 小児の頬部に発生した Ewing 肉腫の1例
張 羽喬 (弘前大学医学部附属病院歯科口腔外科)
- B-1-5 特発性歯肉線維腫症の1例
薬師寺 孝 (東京歯科大学千葉・市川包括地区口腔外科部門 (病院・センター))

15:40~16:20

一般口演 2

座長：三宅 実
(香川大学医学部附属病院歯科口腔外科学講座 教授)

- B-2-1 小児の上顎正中部に生じた Peripheral ossifying fibroma の1例
岡田大輝 (大阪医科薬科大学病院歯科口腔外科)
- B-2-2 舌根部に発症した先天性リンパ管腫の1例
近藤 周 (東京女子医科大学附属足立医療センター歯科口腔外科)
- B-2-3 小児の下顎骨に生じた歯原性角化嚢胞の1例
昆 喬紀 (医療法人徳洲会東京西徳洲会病院歯科口腔外科)
- B-2-4 顎骨嚢胞性疾患に対して開窓療法を施行し歯胚を温存した1例
伊藤良平 (弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座)
- B-2-5 先天性に発生した舌下部奇形腫様嚢胞の1例
永田将太郎 (香川大学医学部附属病院歯科口腔外科学講座)

16:25~17:05

一般口演 3

座長：佐野次夫
(東京西徳洲会病院 口腔外科部長)

- B-3-1 当科における過去5年間の全身麻酔下での上顎前歯部埋伏過剰歯抜歯症例の臨床統計的検討
岩間裕也 (明海大学歯学部病態診断治療学講座口腔顎顔面外科学分野)
- B-3-2 上顎正中過剰埋伏歯に対して梨状口アプローチによる抜歯を選択する基準
銘苅泰明 (沖縄県立中部病院歯科口腔外科)
- B-3-3 含歯性嚢胞を伴い口蓋中央に認めた埋伏過剰歯の1例
箱田京介 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科外科系医学領域顎顔面口腔外科学分野)
- B-3-4 マイクロスコープを使用した小児患者の過剰歯抜歯
大谷理沙 (東京歯科大学小児歯科学講座)
- B-3-5 下顎に生じ永久歯胚欠如を伴った歯冠周囲過剰腫の1例
平澤貴行 (日本大学歯学部口腔外科学第Ⅱ講座)

17:10~

閉会式

C 会場

11:20~12:00

一般口演 4

座長：川又 均
(獨協医科大学医学部口腔外科学講座 教授)

- C-1-1 口腔顎顔面領域における小児の軟組織損傷に関する臨床的検討
狩野岳史 (沖縄県立宮古病院歯科口腔外科)
- C-1-2 交通事故による小児の下顎骨骨折に対して非観血的整復固定術を行った1例
矢島優己 (旭川医科大学医学部歯科口腔外科学講座)
- C-1-3 セグウェイで下顎枝骨折を生じた症例に対して行った
high perimandibular approach による観血的整復固定術
花井 伶 (香川大学医学部附属病院歯科口腔外科)
- C-1-4 根未完成歯の再植後3年経過症例
山口実紗 (関西医科大学歯科・口腔外科)
- C-1-5 骨形成不全症患者の1例
仲間錠嗣 (沖縄県立八重山病院歯科口腔外科)

15:40~16:20

一般口演 5

座長：西條英人 (東京大学大学院医学系研究科外科学専攻
感覚・運動機能医学講座口腔顎顔面外科学分野 准教授)

- C-2-1 小児基底細胞母斑症候群の1例
長嶺宏樹 (国家公務員共済組合連合会立川病院歯科口腔外科)
- C-2-2 上顎洞に進展した歯原性角化嚢胞を伴った小児の母斑基底細胞癌症候群の1例
津波古康太 (医療法人溪仁会手稲溪仁会病院歯科口腔外科)
- C-2-3 再発を繰り返す両側性ラヌーラを契機として診断に至った小児シェーグレン症候群の1例
上加世田泰久 (九州大学大学院歯学研究院口腔顎顔面病態学講座顎顔面腫瘍制御学分野)
- C-2-4 全身性エリテマトーデスを契機に見つかった二次性シェーグレン症候群の1例
幸地真人 (沖縄県立南部医療センター・こども医療センター歯科口腔外科)
- C-2-5 血友病の既往を有する、歯の脱臼の止血にレジンキャップスプリントを用いた1例
加藤崇雄 (金沢医科大学顎口腔外科講座)

16:25~17:05

一般口演 6

座長：船津敬弘
(昭和大学歯学部小児成育歯科学講座 教授)

- C-3-1 口蓋裂患者において口蓋形成術は滲出性中耳炎を改善しているか
大島 遼 (獨協医科大学医学部口腔外科学講座)
- C-3-2 口蓋形成術を施行した慢性免疫性血小板減少症を合併する口唇口蓋裂患児の1例
大島早智 (東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科)
- C-3-3 エーラスダンロス症候群小児患者に対して顎矯正手術を施行した1例
松村章弘 (弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座)
- C-3-4 舌小帯手術後に経口摂取困難となった幼児
加納欣徳 (あいち小児保健医療総合センター歯科口腔外科)
- C-3-5 正常哺乳の舌運動を定量化する
藤原久美子 (大阪医科薬科大学医学部口腔外科教室)

ポスター会場（B会場前スペース）

12:30～13:10

ポスター 1

- P-1-1 小児の下顎に生じた巨大なエナメル上皮腫に対し顎骨保存外科療法を行った1例
釜本宗史（石川県立中央病院歯科口腔外科）
- P-1-2 家族性に認められた骨形成線維腫の1例
牛窪健太（埼玉医科大学総合医療センター歯科口腔外科）
- P-1-3 9歳女児の口唇と歯肉に認められた Orofacial granulomatosis の1例
木村基善（東京歯科大学小児歯科学講座）
- P-1-4 旭川医科大学病院歯科口腔外科における小児がん患者の口腔管理の実態調査
岡 久美子（旭川医科大学医学部歯科口腔外科学講座）

12:30～13:10

ポスター 2

- P-2-1 下顎前歯部の双生歯にヘミセクションを行った1例
辻野啓一郎（東京歯科大学小児歯科学講座）
- P-2-2 口蓋粘膜に生じた辺縁性歯牙腫の1例
小島健太郎（東京歯科大学小児歯科学講座）
- P-2-3 交換期に永久歯の萌出を妨げる多数の小白歯部過剰歯を摘出した1例
岩本優子（広島大学大学院医系科学研究科小児歯科学）
- P-2-4 萌出性腐骨が疑われた複雑性歯牙腫の1例
今井裕樹（東京歯科大学小児歯科学講座）

12:30～13:00

ポスター 3

- P-3-1 乳歯歯根嚢胞のために後継永久歯の萌出障害が生じた1例
棚瀬稔貴（東京歯科大学小児歯科学講座）
- P-3-2 外傷により歯根破折および舌側転位した上顎乳前歯を整復固定した1例
大淵英恵（明海大学歯学部形態機能成育学講座口腔小児科学分野）
- P-3-3 口腔内にゴム弾性構造物を認めた片側性先天性顔面神経麻痺の1例
五十嵐 悠（昭和大学歯学部小児成育歯科学講座）